

21世紀型お茶の水女子大学

新しい時代の女性リーダー育成

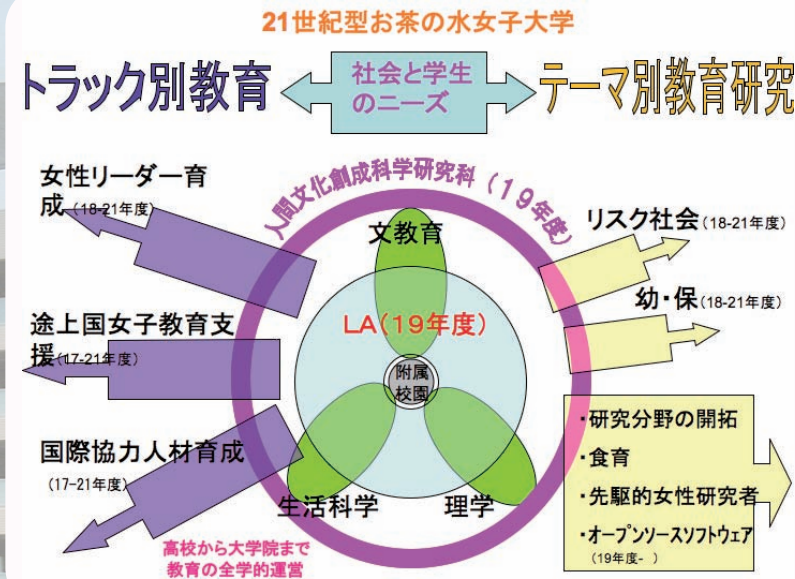
学部や大学院の専攻の枠を超えた横断的なカリキュラムやプログラムが可能になるとともに、大学院、大学、附属学校園（幼、小、中、高）、教育・研究センターが一体となって、21世紀の女性の人材育成に取り組みます。

大学院改組

分離融合型の大学院「人間文化創成科学研究科」の発足

昭和51年（1976年）に設置された本学大学院人間文化研究科は、平成19年（2007年）4月から新たな組織で「21世紀型の教育と研究」を開始します。

「人間文化創成科学研究科」は「教育院」と「研究院」から成り、「研究院」には基幹部門と先端融合部門を置いて、21世紀に即応する先端的研究を強化します。



21世紀型リベラルアーツ

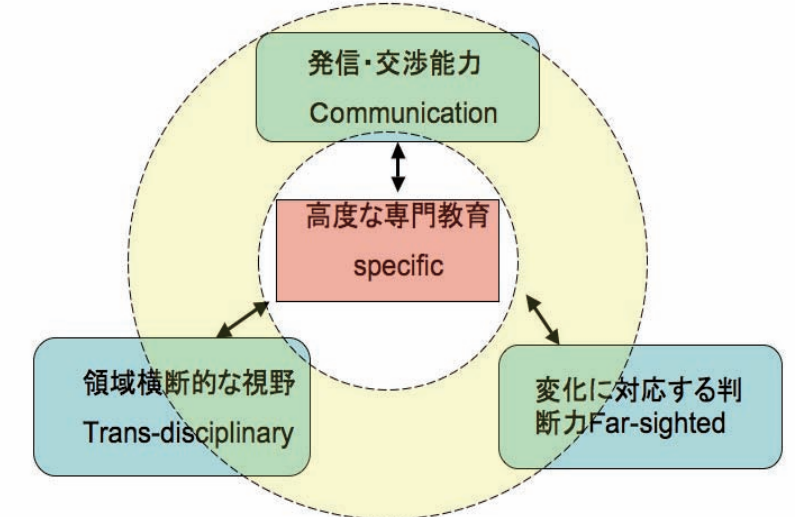
自由に使える技＝リベラルアーツの習得

21世紀は、知識や技術の専門化・多様化と社会のグローバル化が平行して進んでいます。そこでは知識は専門的でないと役にたちません。そして同時に、知識を国や文化が違う相手にも伝える必要があります。

文系理系にまたがるテーマに沿った講義・討論・発表・実験実習・演習を通して、発信し交渉する能力、領域横断的な視野、変化に対応する判断力を養成します。それが、自在に（リベラル）つかえる技（アーツ）としての「21世紀型のリベラルアーツ」教育です。

本格的なプログラムは平成20年度からスタートします。

リベラルアーツ



21世紀型お茶の水女子大学

新しい時代の女性リーダー育成